



大塚のバラあでやか 都電沿線に1200株

豊島区の「南大塚バラロード」で春咲きのバラがあでやかだった。都電荒川線(東京さくらトラム)大塚駅前〜向原間、約1キロの沿線に約710種・1200株余りのバラが植えられている。

色とりどりのバラの植え込みを守っているのは、南大塚都電沿線協議会のボランティア。現在は80人ほどで、毎月第3日曜日に雑草取りや花がら摘みなどを行っている。

協議会会長で、サンモール大塚商店街で接骨院を営む小山健さんは、「今年は大ぶりの花が素晴らしくきれいに咲いたおかげで、見に来た人たちも喜んでいて」と満足気な様子。春としては3年ぶりとなる「大塚バラまつり」も5月14日に実施し、盛況だった。

小山さんいわく、「バラロードのバラは、一年中咲くように計算して植えている。春と秋のピーク以外でも見に来てほしい」。

「中小企業白書」が引き続き新しい状況にあると分析。一方では社会・経済に貢献したいと考え

政府は4月28日、2023年版「中小企業白書」を閣議決定した。深刻な人材不足と

各市区振連・区市商連会員様
 お願い
 商店街(会)の新聞送付先の変更(理事長・会長の交代など)があった場合は下記までご一報ください

東京都商店街振興組合連合会 広報課
 Fax: 03-3542-0236 または
 Mail: news@toshinren.or.jp

「中小企業白書」が引き続き新しい状況にあると分析。一方では社会・経済に貢献したいと考え

中小企業白書

引き続き厳しさも 「社会経済に貢献したい」

政府は4月28日、2023年版「中小企業白書」を閣議決定した。深刻な人材不足と厳しい状況にあると分析。一方では社会・経済に貢献したいと考え

や廃棄物処理の難しさ、カーボンニュートラルへの対応を意識し、中小企業も社会・経済に貢献しようとする傾向がみられる。

白書では、3月に公表された「中小企業のSDGs推進に関する実態調査」の結果も紹介している。

全国2000社を対象にしたアンケートで、「SDGsの17個の目標のうち自社で貢献しようとしているものはどれか」と尋ねたところ、上位に「ゴール12(つくる責任)」「ゴール8(働きがいも経済成長も)」「ゴール11(住み続けられるまちづくりを)」などが挙げられた。

また白書は、商店街実態調査にも触れ、少子高齢化やコロナ禍で商店街は売上高と来街者の減少がみられたものの、非接触システム導入、デリバリーなど新たな事業にも取り組んでいると評価。

商店街の役割として「身近な購買機会の提供」だけでなく、「地域の賑わいの創出」「地域活動の担い手」「まちの顔」など、人が集まる場所として社会的機能を期待されていることも紹介した。

都振連・都商連 総会 理事長・会長に山田昇氏

【都振連 新役員】

役職名	氏名	会員名・役職
理事長	山田 昇	墨田区振連理事長
副理事長	岡田 一弥	目黒区振連理事長
副理事長	五十嵐 陸夫	立川市振連理事長
副理事長	成川 友英	北区振連理事長
副理事長	高橋 宏治	中野区振連理事長
副理事長	染谷 光雄	葛飾区振連理事長
理事	小野里 耕作	千代田区振連理事長
理事	鈴木 章夫	築地場外市場(振)理事長
理事	臼井 浩之	港区振連理事長
理事	横倉 泰信	神楽坂(振)理事長
理事	水谷 雅之	台東区振連理事長
理事	渡辺 哲三	江東区振連理事長
理事	亀井 哲郎	品川区振連理事長
理事	北見 公秀	大田区振連理事長
理事	桑島 俊彦	世田谷区振連理事長
理事	大西 賢治	渋谷区振連理事長
理事	内藤 一夫	杉並区振連理事長
理事	菊池 章二	豊島区振連理事長
理事	長谷川 孝一	板橋区振連理事長
理事	小川 善昭	練馬区振連理事長
理事	鈴木 健嗣	足立区振連理事長
理事	濱田 守正	江戸川区振連理事長
常務理事	市村 敏和	員外(都振連事務局)
監事	三宅 哲夫	員外
監事	大和 和道	員外
監事	斉木 郁子	千歳鳥山駅前通り(振)
監事	齋藤 敬子	員外



東京都商店街振興組合連合会の第56回通常総会と、東京都商店街振興組合連合会の第72回定期総会が5月31日、それぞれ東京都中央区銀座2-10-18の都ホテル銀座で開かれた。山田昇氏が、東京都商店街振興組合連合会の第72回定期総会から5月31日、それぞれ東京都中央区銀座2-10-18の都ホテル銀座で開かれた。山田昇氏が、東京都商店街振興組合連合会の第72回定期総会から5月31日、それぞれ東京都中央区銀座2-10-18の都ホテル銀座で開かれた。

「積み上げたもの大切に」

山田氏は1994年、桑島氏の推薦を受け青年部長として都振連・都商連に入ったのが始まりで、2人は30年の付き合いになる。特に山田氏は桑島氏の功績について「商店街の社会的地位を上げる第一の大事だ」と思っている。山田氏は「自分が積み上げたものを大切にしたい」と語り、桑島氏の功績を高く評価している。

桑島氏は顧問に 22年ぶりトップ交代

2001年から11期にわたって桑島氏は都振連の最高顧問、都商連の名譽会長となっていた。桑島氏は、これまでの活動で2023年度分のでイベント開催できるようなった点に満足している。

「私が都商連の会長に就くことは、都振連の発展に貢献したいという思いで、22年ぶりにトップ交代が行われることになった。桑島氏は、これまでの活動で2023年度分のでイベント開催できるようなった点に満足している。」

「私が都商連の会長に就くことは、都振連の発展に貢献したいという思いで、22年ぶりにトップ交代が行われることになった。桑島氏は、これまでの活動で2023年度分のでイベント開催できるようなった点に満足している。」

調査・研究事業や、商店街活動の担い手拡充と人材交流により悩みや課題解決策を共有できるようなフォーラム等を開く「後継者養成研修事業」などを実施する方針。

また都商連では、商店街への加入促進や補助事業の拡充など、商店街の活性化に向けた政治・行政への要望活動などを行っている。

活気あふれる日常に！

**都が感染防止対策を一律に求めるのではなく
 個人・事業者の状況に応じた自主的な判断と取り組みが基本**

- 手洗いや換気などの基本的感染防止対策は、引き続き有効
- 高齢者等のハイリスク層がいる場面などでは、マスク着用を推奨(医療機関の受診、高齢者施設への訪問など)

新型コロナは5類に移行しました